



南北自由通路“おしチャリナッジ”検討チームの設置について

- ▶ R6年度の駅周辺市道への“ほこみち”導入にあわせて、歩行者専用道路への切り替えを予定している狛江駅前南北自由通路において、自転車利用者による自転車の押し歩き(おしチャリ)等を促進するため、道路交通課(交通対策)、未来戦略室(コミュニケーション・デザイン)、庁内有志職員による『南北自由通路“おしチャリナッジ”検討チーム』を設置する。
- ▶ この検討チームには、KOMAE Designer's Lab.のデザイナーに参画していただき、行動デザインを始点とした対象者の行動変容を試みるとともに、NPO法人PolicyGarage※の運営支援を受けることで、EBPM(Evidence Based Policy Making)の考え方をベースにしたプロジェクトの推進と職員の育成を図る。

■南北自由通路“おしチャリナッジ”検討チーム』に参画する職員の募集について(依頼)

募集人数 | 5名程度

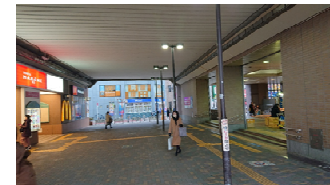
活動期間 | 5月～秋頃(当該区間の工事開始まで。)

活動内容 | ①現況把握・効果測定(フィールド調査) ※月1回、1-2時間～半日程度
②施策の検討(ミーティング) ※月1回/1-2時間程度

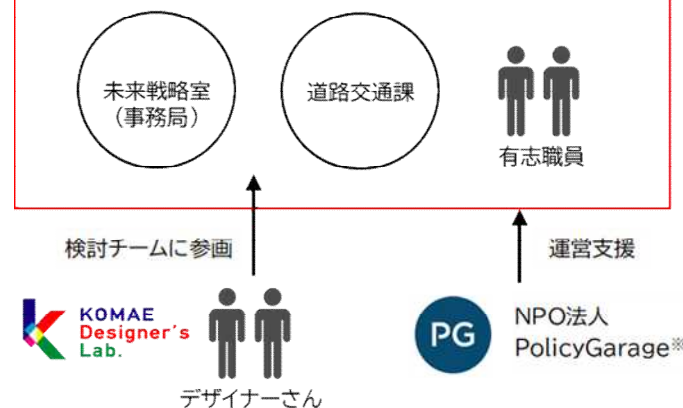
応募方法 | **4月25日(火)までに、未来戦略室の職員まで申し出てください。**

※応募にあたっては、予め所属長の了解を得たうえで応募してください。

※所属長の皆様へ 今回は部課単位での割り当ては行いません。所属職員からの申し出があった際には、人材育成の観点も含めて積極的なご協力をお願いします。



『南北自由通路“おしチャリナッジ”検討チーム』



※NPO法人PolicyGarage
横浜市職員有志を中心として2019年2月に設立した地方自治体初のナッジユニット
『横浜市行動デザインチーム Y-BIT』を母体とするNPO法人。これまでに10省庁、13
都道府県、35市町村と連携した実績を持つ。